

発行：川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター 地域福祉情報バンク
川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター6階
電話：044-739-8720/FAX：044-739-8739/Email：jyoho@csw-kawasaki.or.jp

～2014年冬号の内容は～

- ～『生活困窮者自立支援法』について
- ～『生活困窮者自立支援』に関する図書を紹介
- ～『障害者週間』『赤い羽根募金～年末たすけあい募金～』について
- ～おススメします、この1本
- ～新着図書・DVDの紹介



…など、情報満載でお届けします！

『生活困窮者自立支援法』について

現在、生活保護受給者の増加に加え、非正規雇用労働者、年収200万以下の給与所得者や社会的孤立の状態にある人など、生活に困窮するリスクの高い層が増加し、こうした人びとを支えていくための仕組み作りの強化が求められています。そこで、こうした人びとを支援するため『生活困窮者自立支援法』が成立し、平成27年4月からスタートすることになりました。

この法律では、福祉事務所設置自治体の実施主体となって、生活に困っている人が抱える様々な課題の相談を広く受け止める窓口を設置し、就職、住宅、家計管理、生活困窮家庭の子どもへの学習支援など自立に関する支援事業を行い、生活困窮者の自立の促進を図ることを目的としています。

※厚生労働省ホームページ生活困窮者自立支援制度

…<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000059425.html>

川崎市では、失業等の経済的な問題とともに、うつや人間関係がうまくいかない等の精神的な問題、家賃を滞納している等住まいの問題、借金をしている等債務や法律の問題などさまざまな課題を抱え生活にお困りの方に対して、支援を行う無料の相談窓口を設置しています。

じょぶ

◆『だいJOBセンター』川崎市生活自立・仕事相談センター

所在地：川崎市川崎区駅前本町1-1-2川崎フロンティアビル5階

電話：044-245-5120

窓口開設時間：月曜日～金曜日 10時～18時 ※相談は無料です。

～どんなことしてくれるの？～

- ・だいJOBセンターは、失業等で生活にお困りの方の様々な相談に応じ、自立に向けた必要な支援を行います。状況によっては担当相談員が窓口や手続き等と同行し、支援します。
- ・就労、精神保健、法律、医療、生活相談の支援を他機関と連携し行います。



おひとりで悩まずに気軽にご相談ください。
あなたのその悩み、いっしょに解決しましょう！！

(だいJOBセンターホームページより)

中面では『生活困窮者自立支援』に関する本を特集しています⇒

特集

生活困窮者自立支援に関する本



生活困窮者自立支援法 自立相談支援事業 従事者養成研修テキスト 自立相談支援事業従事者養成研修テキスト委員会/編集 中央法規/発行

平成25年12月6日に生活困窮者自立支援法が成立し、平成27年4月から全国で制度が実施されることになりました。この制度が創設されることになった背景には、雇用や地域、家族のあり方の変容といった、日本の社会経済上の構造的な変化があります。このため、これまで十分ではなかった、生活保護受給者以外の生活困窮者に対するいわゆる「第2のセーフティネット」を構築することになったのです。本書は、自立相談支援事業に従事する各支援員のための養成研修テキストとして、制度の理念や各支援員に求められる倫理・基本姿勢、具体的な支援の方法などについて、実践的・専門的な視点から編集したものです。《本書より抜粋》



社会福祉法人だからできた 誰も制度の谷間に落とさない福祉 大阪府社会福祉協議会/編著 ミネルヴァ書房/発行

今食べるものがない人に対し、まず必要な援助は「今食べるものを用意する」こと。ところが現在の福祉制度ではこの当たり前のことがすぐにできない。本書では誰も制度の谷間に落とさない決意のもと、社協と老人施設が取り組んだワンストップで実行力のあるシステムを紹介する。相談援助に自前の経済援助を組み合わせることで、今困っていることを今解決しながら、平行して中長期的な視野での自立援助を行うことが実現した。

《本書より抜粋》

ソーシャルアクション 2013年6月号 ～生活貧困者支援特集～ 全国コミュニティライフサポートセンター/ 発行

これまでの社会保障・福祉や労働政策では、いったん社会保険などの網からはずれてしまうと最後のセーフティネットである生活保護しかなく、生活が困窮する前の予防策がない状態でした。「新たな生活困窮者支援」は、この問題を解決するために立案されたもので、2012年度にはたくさんの報告書が作成されました。その多くはあまり知られていないものなので、ここで整理して紹介します。《本書より抜粋》



福祉マンガ セーフティネット3 コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の現場 豊中市社会福祉協議会/原作 ポリン、くろねこ/マンガ プリコラージュ/発行

CSWの取り組みを福祉マンガとして「見える化」し発行してみようということになり、第1作、第2作を発行。今回は、生活困窮者自立支援法の総合相談をイメージした第3弾を発行することになりました。今回も、ストーリーやセリフは現実の課題をもとに豊中市社会福祉協議会で作成、マンガやコマわりは二人の青年が担当してくれました。《本書より抜粋》

12月3日から12月9日は『障害者週間』です

「障害者週間」(12月3日～9日)は、国民の間に広く障害者福祉について関心と理解を深めてもらうとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。



川崎市社会福祉協議会障害者団体部会では、毎年、「障害者週間キャンペーン」として団体紹介のチラシとセットにした啓発用の川崎市社会福祉協議会オリジナルティッシュを当事者及び家族で構成されている18の会員団体が街頭で配布します。

今年は、12月6日(土)12時より、JR川崎駅東西連絡通路と溝の口ペデストリアンデッキにて、行う予定です。

赤い羽根共同募金 ～年末たすけあい募金～

赤い羽根共同募金は、神奈川県共同募金会を通じて、県内の民間社会福祉施設・団体や障害者地域活動支援センター、さらには社会福祉協議会を通じて、市内で支援の必要な方々や団体などに配分させていただきます。

年末たすけあい募金は、共同募金運動の一環として行われており、支援が必要な方々の年越し支援として、長く慰問金の贈呈がされてきました。

現在は、慰問金等の金銭的支援だけでなく、地域の社会福祉協議会による地域福祉事業費による支援も行われています。

だれもが安心して暮らせるまちづくりを推進するために、今年も地域の皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。



募金運動期間

- ◆赤い羽根共同募金 10月1日から12月31日
- ◆年末たすけあい募金 12月1日から12月31日

～ おススメします、この一本 ～

DVD 権利擁護で暮らしを支える～シリーズ全5巻～



地域で誰もが暮らせるために、権利擁護に関わる支援活動に取り組んでいる団体が集まり、2009年9月に「全国権利擁護支援ネットワーク」が誕生しました。その実践を通して権利擁護支援の意味と役割を伝えるDVDがNPO法人PASネットと協働して制作されました。

第1巻では、地域で暮らす障害者・高齢者の支援を通して、権利擁護とその支援の意味を伝えています。第2巻から第4巻は全国各地の取り組みを紹介。第5巻は権利擁護支援センターを中心とした総集編となっています。ぜひ全巻通してご覧ください。(解説書より抜粋)

地域福祉情報バンクにて貸出中!

新着図書&DVDの紹介!

新しく加わった図書・DVDをご紹介します!

【図書・資料】(書名/著者・編者名/出版社)

- 生活困窮者自立支援法 自立相談支援事業従事者養成研修テキスト/自立相談支援事業従事者養成テキスト編集委員会/中央法規
- 介助が困難な人への介護技術/滝波順子 田中義行/中央法規
- ヘルパー、今行きます。/佐藤清勇/風詠社
- 手話で防災～聴覚障害者の災害時支援のために～/(財)全日本ろうあ連盟
- 同行援護従事者養成研修テキスト第3版/同行援護従事者養成研修テキスト編集委員会/中央法規
- 電話相談員のためのセクシャル・マイノリティ支援ハンドブック/NPO法人共生社会をつくるセクシャル・マイノリティ支援全国ネットワーク/(株)つなかんばにー
- 福祉マンガ セーフティネット コミュニティ ソーシャルワーカーの現場3～SOSがだせない～/原作:豊中市社会福祉協議会 マンガ:ポリン くらねこ/プリコラージュ

- 障害のある人たちの口腔のケア/栗木みゆき/クリエイツかもがわ
- 重症心身障害児・者医療ハンドブック/小川勝彦/三学出版

【DVD】(題名/制作・販売/仕様)

- 認知症そのところの世界～認知症の人は何を感じているのか～/(株)シルバーチャンネル/20分
- バリエーション入門～認知症の高齢者とのコミュニケーション法～/NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター/25分
- セクシャル・マイノリティ理解のために～子どもたちの学校生活とところを守る～/“共生社会をつくる”セクシャル・マイノリティ支援全国ネットワーク/56分
- 地域サロンのことが分かるDVD 繋がる場所を求めて～自分が暮らしたいと思える場所を自分たちで作っていく～/NPO法人はなのいえ/32分



●地域福祉情報バンク 開所カレンダー(平成26年12月～平成27年3月)

12月	平成27年1月	2月	3月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6	1 2 3	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14	8 9 10 11 12 13 14
14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21	15 16 17 18 19 20 21
21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28	22 23 24 25 26 27 28
28 29 30 31	25 26 27 28 29 30 31		29 30 31

□…開所日(8時30分～17時(図書等の貸し出しは16時30分まで))

地域福祉情報バンクは、12月27日(土)～1月4日(日)の間、休所いたします。また、総合福祉センター(エポックなかはら)は、12月29日(月)～1月3日(土)の間、全館休館いたします。

「地域福祉情報バンク通信」

発行月のお知らせ
3月・6月・9月・12月の発行です
次号は3月1日発行予定です

みなさまからのご意見・ご感想などを、是非お寄せください。今後の紙面に活かしたいと思っております。お待ちしております!
Email: jyoho@csw-kawasaki.or.jp
電話: 044-739-8720
FAX: 044-739-8739

今回は、「生活貧困者自立支援」に関する図書等の特集しました。⑤だんの④らしの④あわせを一人でも多くの人が感じることができる社会になっていくといいなと思います。(な)

